



謹賀新年

【写真】野付半島のトドワラから望む初日の出（別海町）

INDEX

3~7 年頭あいさつ

8 北印工組集団扱自動車保険のご案内

9 北印工組集団扱火災保険のご案内

10 北印工組団体扱給油事業のご案内

11 page2023のご案内

11 新年交礼会のご案内

12~16 令和5年 紙上新年名刺交歓



北海道印刷工業組合

〒062-0003 札幌市豊平区美園3条5丁目1番15号 原ビル
TEL.011-595-8071 / FAX.011-595-8072

[Website] <https://www.print.or.jp> [E-mail] info@print.or.jp



P-00023

この印刷物は、CSRに取り組み印刷会社が製作した印刷物です。



令和5年
新春を
寿ぐ



北海道印刷工業組合
理事長

岸 昌 洋

明けましておめでとうございます。

昨年中は、組合運営ならびに事業推進に格別のご協力ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

新型コロナウイルスにより3年間にわたり社会経済活動に制限が加えられてきましたが、昨年秋以降、徐々にではありますが行動制限が緩和されはじめ、漸くwithコロナを意識した社会経済活動の再開に明るい兆しが見えてきました。

しかし、新型コロナウイルスは、中小印刷業に限らず、世の中すべての様相を一変してしまっただけでありません。

このような状況を認識しながら、当組合では、実施可能な事業に積極的に取り組み、組合員企業の発展に努めて参りました。

3月には、当組合創立80周年記念事業の有終として、「北海道印刷工業組合80年史」を刊行し、先達の築かれた偉業と伝統を後世に引き継ぎ、明るい未来へ希望の橋渡しの一端を担いました。

お手元にお届けしています、当組合広報紙「北海道の印刷」は、昭和27年12月に「北海道印刷情報」として創刊され、以後、「北海道印刷時報」（昭和31年8月改称）、「北海道の印刷」（平成6年6月改称）と変遷を遂げ、組合員ならびに関連業界の皆さまに支えられ、本号が通巻800号となりました。改めまして関係各位のご厚情に衷心より深くお礼申し上げます。

印刷業界は、主要原材料であります用紙が昨年2度にわたり値上げが行われ、さらに年初から3度目の値上げが実施されます。1年余で3度の値上げの実施、その結果、価格が1.5倍強になることは未曾有の現実であり、コロナ禍で脆弱化した企業体力では、コスト吸収には限界があり、お客様へ価格転嫁の理解を得なければ企業の存亡にかかわる衝撃的な事態となり、全国の印刷関連業界を挙げて、「価格以上の価値提供」を訴え、「価格転嫁への理解」を求める運動を行っています。

反面。情報伝達媒体の多様化により、今後、従来型の印刷需要の先細りは否めず、生産性向上では将来展望を描くことは難しく、創注にシフトしていかなければならなくなっています。

8月25日に、旭川支部の主管で「第33回北海道情報・印刷文化典旭川大会」を開催します。全道の組合員が一堂に会し、直面する課題を共有し、解決策を見出し、経営基盤の安定強化を図り、親睦を深め連携をより強固にし、世の中が激変するなかで、必要とされる印刷産業として確立を図る契機にして参ります。

本組合は、本年も印刷産業がDXで世の中をより便利にするため、地域に根ざし人々の暮らしを彩り、幸せを創る印刷産業として発展するため各種事業を積極的に展開して参ります。皆さまの積極的な事業参加をお願いします。

最後になりましたが、本年が穏やかで飛躍の年となることを願い、関係諸官庁・各機関・団体をはじめ関連業界ならびに組合員・賛助会員の皆さまの一層のご理解ご支援をお願い申し上げ、新しい年が皆さまにとりまして、より良い、実りの多い年となりますことを祈念しまして、新年のごあいさつとします。





年頭所感



経済産業省
北海道経済産業局長

岩永正嗣

令和5年の新春を迎え、謹んでお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス拡大から間もなく3年。我が国経済は、国際情勢が厳しさを増す中でエネルギーや物価の高騰、原材料のひっ迫など、依然先行き不透明な状況にあります。

一方で、水際対策の緩和や全国旅行支援など、ウィズコロナに向けた各種対策を講じる中で社会経済活動の正常化が進みつつあります。北海道においても、足下では個人消費、観光などで持ち直しの動きが見られ、道経済にとって重要なインバウンド需要の回復も期待されます。

本年4月には、札幌市において「G7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合」が開催されるとともに、9月には、「アドベンチャートラベル・ワールドサミット(ATWS)」が、アジアでは初めて北海道で開催されます。世界から多くの人を訪れるこうした機会は、北海道が持つ魅力を世界に発信する絶好の機会となります。北海道は、全国と比較して人口減少が早く進むなど構造的な課題に直面する一方で、豊かな自然や生活環境を始め多くのポテンシャル、強みを有しています。これまで以上に人や資本を呼び込むためにも、北海道が持つ強みを更に磨き上げ、見える化し、発信していく必要があります。

また、多様化する地域や社会の課題解決に向けては、地域経済を支える自治体、産業・企業を始め、あらゆるプレイヤーが中長期の課題を共有し、それぞれが持つ特徴、強みを活かし、ビジネスの視点からそれらの課題を解決していくミッション志向でのアプローチが鍵になると考えています。

私ども北海道経済産業局では、地域が抱える様々な課題の解決を通して地域経済の活性化に取り組み、多様な個性を活かして社会全体での包摂的成長を実現すべく、以下の取組を全力で推進してまいります。

まず、現下の経済状況に対する的確な対応と挑戦する中小企業等への支援です。円安影響を含む物価上昇に対応するには賃上げが重要であり、その原資確保のためにも、成長分野に向けた事業再構築への支援、DX戦略策定支援等による生産性向上の推進、適切な価格転嫁に向けた環境整備に取り組んでまいります。また、物価高騰等の影響で厳しい状況にある中小企業等への資金繰りや事業再生の支援に取り組むほか、若手後継者（アツギ）が新たな取組に挑戦するアツギベンチャーの推進、企業に寄り添って経営課題を解決するための伴走支援に取り組んでまいります。

第二に、持続的な成長を可能とする経済社会の実現に向けた取組です。地域資源を活かした高付加価値ビジネスを創出し、魅力ある持続可能な地域としていくことが重要です。輸出エキスパート人材を活用した農林水産物・食品の輸出促進や、アドベンチャーツーリズム推進による地域観光産業活性化に取り組むほか、地域課題解決に向けたスタートアップとのマッチング支援、デジタル人材の育成、さらに、宇宙、バイオ、スポーツ関連産業等における新事業創出に向けて取り組んでまいります。

第三に、カーボンニュートラルの実現に向けた取組です。エネルギー価格高騰を背景として省エネへの関心が高まる中、工場等での省エネ診断による運用改善に向けた取組や省エネ性能の高い設備への更新を支援するとともに、再エネの最大限導入と、エネルギー地産地消による地域活性化に向けた取組、CCUS/カーボンリサイクルを促進します。また、安全性の確保を大前提とした泊発電所の再稼働、寿都町と神恵内村における高レベル放射性廃棄物の最終処分に関する文献調査等について、地域のご理解とご協力を得ながら取り組んでまいります。加えて、災害時を含めたエネルギーの安定的な供給の確保に引き続き取り組んでまいります。

関係機関の皆様とともに、ウィズコロナ・ポストコロナの経済社会を切り拓く「強い北海道経済」の実現に向けて職務に邁進いたしますので、より一層のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

令和5年は「癸卯（みずのと）」。「癸（みずのと）」は植物の内部にできた種子が大きさを測れるまで大きくなってきた状態を意味すると聞きます。新たな生命が育ち始め、うさぎのように跳ねあがる、すなわち物事が好転する年です。本年が皆様にとって実りの多い飛躍の年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。



令和5年
年頭所感



北海道知事

鈴木直道



新年明けましておめでとうございます。新春を迎えるに当たり、謹んでご挨拶を申し上げます。

昨年を振り返りますと、新型コロナウイルス感染症の流行が続く中、ウクライナ情勢に端を発した国際情勢の変化に伴うエネルギーや原材料等の価格高騰や円安基調などにより、道民の皆様のご生活や事業者の方々の経営環境に大きな影響が及びました。また、記録的な大雪による交通障害や高病原性鳥インフルエンザが発生したほか、知床沖で発生した観光船遭難事故は多くの尊い命が失われる大変痛ましいものとなりました。

道民の皆様のご安全・安心を守る重要性を改めて認識した1年となりましたが、本年においても、感染症をはじめとする様々なリスクへの対応に万全を期してまいります。また、物価高騰等への対応など足下の影響を緩和しながら、将来の成長につながる取組を後押しし、道民の皆様のご暮らしの安心と本道経済の活性化を図ってまいります。

一方、コロナ禍など困難な状況にあっても、北海道の魅力が広く発信された1年ともなり、北海道のアンテナショップ「どさんこプラザ」を道外に新たに3店舗出店したほか、3年ぶりに開催された「北海道マラソン2022」には、過去最多の約1万8千人が参加し、「ガーデンフェスタ北海道2022」では、恵庭市のメイン会場をはじめ全道各地の協賛会場に多くの方々にご来場いただきました。また、ふるさと納税の寄附受入額が、個人版・企業版とも、3年連続で全国1位となったほか、首都圏からの本社移転や、サテライトオフィス開設などの動きも引き続き活発となりました。

道民の皆様、そして北海道を応援して下さる多くの方々から、ご理解とご協力をいただいたことに、改めて感謝申し上げます。

新しい年においては、脱炭素化やデジタル化といった社会変革の動きの本格化や、世界的な食料需給を巡るリスクの顕在化を踏まえ、「エネルギー」「デジタル」「食料」の3つの分野への対応がより大切となります。

世界的に関心が高まっている脱炭素化に向けては、本道の強みである豊富な再生可能エネルギーを最大限活用することが重要です。その上で、暮らしや生産性の向上、地域の活性化といった、次なる成長とその好循環につながるよう、「ゼロカーボン北海道」の実現に向けて、全庁一丸となって取り組んでまいります。また、ICTやAI、ロボットなどの未来技術を活用した社会の実現に向けて、ドローンの実証を進めるなど、地域課題の解決に向けたデジタル化の取組を加速します。こうした取組を支える本道と本州を結ぶ送電と通信の2つの海底ケーブルの整備や、洋上風力など再生可能エネルギーの供給拡大に取り組み、「北海道データセンターパーク」の実現につなげてまいります。食料安全保障の重要性の高まりに対しては、我が国最大の食料供給地域である北海道としての役割をより一層発揮できるよう、生産力と競争力の強化を積極的に進めてまいります。

本年は、国内外から大きな注目が集まるG7気候・エネルギー・環境大臣会合やアドベンチャートラベル・ワールドサミット2023、全国豊かな海づくり大会が開催されるほか、北海道ポールパークFビレッジも開業します。こうした好機を確実に捉え、本道の魅力や強みを国内外に向けて発信していくことが重要となります。道民の皆様とともに、直面する様々な困難を乗り越え、北海道の価値を一層磨き上げながら、活力あふれる北海道の実現に向けて、全力で取り組んでまいります。

本年が、皆様にとりまして、希望に満ちた素晴らしい年となりますよう心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶といたします。



年頭にあたって



北海道中小企業団体中央会
会長

尾池 一 仁

新年明けましておめでとうございます。

北海道印刷工業組合の皆様におかれては、健やかに新春を迎えられたことをお喜び申し上げます。

昨年を振り返りますと、北京冬季オリンピック・パラリンピックでの道内関係選手の活躍を始め、道内では2回目となる全国都市緑化フェア「ガーデンフェスタ北海道2022」の開催など明るい話題もありましたが、新型コロナウイルス感染症の長期化やロシアのウクライナ侵攻による燃油・原材料価格の高騰、さらには急速な円安の進行などにより中小企業・小規模事業者の経営環境は厳しい状況に置かれています。

加えて、少子高齢化の進展や人手不足、デジタル化への取組やカーボンニュートラルなど脱炭素化の実現に向けたグリーン改革への対応のほか、本年10月開始予定の消費税インボイス制度への対応といった喫緊の課題にも直面しています。

一方、本年3月には、北広島市に北海道日本ハムファイターズの新球場を含む北海道ボールパークFビレッジが開業されるほか、9月には「第42回全国豊かな海づくり大会北海道大会」が厚岸町で開催されるなど、道内経済の活性化が期待されるところです。

また、国では、コロナ禍や物価高騰等の環境下にある事業者に対する資金繰り支援や価格転嫁対策を実施するほか、デジタル化を通じた生産性向上等に向けた取組や新分野展開、業態転換等の事業再構築の取組を支援しており、道内事業者の経営の安定や改善が望まれるところです。

様々な面において予断を許さない状況ではありますが、地域に根ざした事業活動を行う中小企業・小規模事業者が持続的に発展していくために、相互扶助の精神を基本とする私たち中小企業組合組織が今こそ力を発揮できると考えております。

本会といたしましても、「連携の絆を深め、輝く明日へ」のスローガンの下、会員事業者が直面している難局を乗り切るための支援に最大限取り組み、会員の皆様の事業活動の継続とさらなる発展につながるよう努めてまいりますので、今後ともご理解とご協力をお願い申し上げます。

皆様におかれましては、新しい年が希望に満ちた年となるよう心からお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。





新年のご挨拶



全日本印刷工業組合連合会
会長

滝澤 光 正



明けましておめでとうございます。

旧年中は当連合会に格別のご支援、ご協力を賜り厚く御礼申し上げますとともに、本年も一層のご指導を賜りますようお願い申し上げます。

昨年9月に名古屋にて開催いたしました「全印工連フォーラム」には、全国から300名を超える方々にお集まりいただき、全印工連事業をより一層ご理解いただくとともに全印工連の団結と協調、さらには将来の業界発展に向けての課題や方向性を再確認することが出来ました。これも偏に全国の印刷工業組合の役員、組合員、関連業界の皆様のご理解とご協力の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、昨年も新型コロナウイルスから解放されることはなく、ウクライナ情勢及び円安による原油や電気などのエネルギー価格の高騰、また、印刷用紙をはじめとする印刷主要諸資材の相次ぐ値上げと様々な価格高騰に翻弄された年でした。新型コロナに関しては、感染者数に変動はあるものの共生が進み、ウィズコロナが浸透してきたことを感じさせる年でもありました。

このような状況の中、私たち全印工連では、未来に向けての永続的な発展という大きな目標に向かって果敢なチャレンジに挑んでいるところです。新時代にふさわしい産業へと変貌するためには「令和の構造改善」を達成することが必要です。その一つの方策として、これまで着々と準備を進めてきた「DX-PLAT」の本格運用を昨年10月より開始しました。この「DX-PLAT」を活用することで、生産設備の稼働率向上と最適化、高度な品質や仕様、納期などを求められる仕事のコスト低減、受注業務や生産管理業務の合理化、そして、そこから新たな価値創出を実現し、さらには、蓄積されたデータを分析・活用することで事業領域の拡大と今以上にサプライチェーンの中で必要不可欠とされるための地位の確立と強化を目指してまいります。

また、グリーン購入法における再生紙の取扱いの改善活動、官公需における最低制限価格制度の導入推進や知的財産権保護など、私たち印刷産業の共通課題解決に向け引き続き全力を傾注する所存です。

全印工連は、本年も引き続き、ブランドスローガンである「Happy Industry 人々の暮らしを彩り幸せを創る印刷産業」へと繋がる各種事業に取り組み、組合員各位とともに印刷産業の発展にむけ一層精進してまいります。

2023年が皆様にとって明るく希望に満ち溢れた素晴らしい一年となりますよう心から祈念いたしまして、年頭のご挨拶といたします。

北印工組集団扱自動車保険のご案内

北海道印刷工業組合の皆さまへ

一般契約と比べて割安!

集団扱の分割払契約は分割割増なし。
一括払なら、一般契約の一時払に比べて5%割安です。

払込みは便利な口座振替!

初回の保険料は原則始期日から2か月後の口座振替となります。



等級（等級別割引・割増制度）はそのまま継承できます!

他の保険会社や、JA共済、全労済からの切替もOKです（一部の共済を除きます）。

ご本人以外のお車でも、下記の条件を満たすお車であればご加入いただけます!

I. 保険契約者が下記の場合

- (1) 集団の所属員（下記①～⑤のいずれかの方）
 - ① 集団の役員・従業員
 - ② 集団の構成員
 - ③ 前記②の役員・従業員
 - ④ 集団を構成する集団の構成員
 - ⑤ 前記④の役員・従業員
- (2) 集団自身

II. 記名被保険者・ご契約のお車の所有者が下記の場合

- ① 保険契約者またはその構成員
- ② 保険契約者の役員・従業員
- ③ 上記①・②の配偶者
- ④ 上記①・②またはその配偶者の同居の親族
- ⑤ 上記①・②またはその配偶者の別居の扶養親族

ご契約にあたっては必ず各種自動車保険パンフレットおよび「重要事項のご説明」をあわせてご覧ください。
また、詳しくは「ご契約のしおり（普通保険約款・特約）」をご用意していますので、必要に応じて引受保険会社のホームページでご参照ください。もしくは、代理店・扱者または引受保険会社までご請求ください。ご不明な点につきましては、代理店・扱者または引受保険会社にお問合わせください。

■取扱代理店

お問い合わせはお電話にて、お気軽にどうぞ!!

株式会社プロット 担当者：田中春二

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東4丁目1番地1

TEL: 011-700-1020 / FAX: 011-700-1021

■引受保険会社

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社

札幌支店 札幌第一支社

〒060-8553 札幌市北区北七条西5丁目5番3号

TEL: 011-728-1314 / FAX: 011-728-1354

(2019年10月承認)GB19A011004

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」のご案内

昨年10月から一般火災保険料が大幅値上げ!!

北海道印刷工業組合は、組合員企業の経費節減の一助とするべく「集団扱火災保険」を実施している。

当 組合が実施する「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」は、火災保険を集団扱いとして取り扱うことにより、組合員の皆さんが現在加入している火災保険を、補償内容をこれまでとほぼ同内容として**保険料が約5%割引適用**できる制度となっている。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」の引き受け保険会社は、三井住友海上火災保険株式会社となっている。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」は、組合員のみが利用できる制度であり、組合加入メリットの一つでもある。

また、「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」は、会社社屋・工場のみならず**社員の方々の自宅の火災保険**も加入できるので、**社員の福利厚生制度の一つ**として利用いただくことも可能となっている。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」への加

入時期は、現在加入いただいている火災保険の次の更新時からが最適となる。

なお、当組合では、この制度の推進に向けて、取扱代理店として、三井住友海上火災保険株式会社指定の代理店である「株式会社ばんしょう札幌支店」に協力を依頼しており、同社が全道地域を担当している。

「北海道印刷工業組合・集団扱火災保険」

〈引受保険会社〉

三井住友海上火災保険株式会社

〈取扱代理店〉

株式会社ばんしょう札幌支店

〒063-0841

札幌市西区八軒1条西1丁目1番26号

アルファ琴似駅前ビル202

電話 011-632-1230 / FAX011-632-1233

北海道印刷工業組合の皆さま

**集団扱なら
保険料が約
5%お得!**



のご案内

「ビジネスキーパー」は、事業活動を取りまくさまざまなリスクをまとめて補償できる火災保険です!

今の火災保険で、事業活動のさまざまなリスクに対応できているだろうか?



財物損害

火災リスク



お店での火災事故により、建物が損壊した。

水災リスク



台風に伴う豪雨により、建物が浸水した。

商品・製品等の盗難リスク



商品が盗まれてしまった。

設備・^{しき}器等の破損リスク



コードをひっかけてレジを壊してしまった。

賠償責任

借家人賠償リスク



お店の設備が火元となって借用施設を損壊してしまった。

生産物賠償リスク



お店で提供した食事が原因で食中毒が発生し、お客さまが入院してしまった。

受託物賠償リスク



火災により、施設内で保管していた受託物が燃えてしまった。

施設賠償リスク



お店の設備の管理不備により、お客さまにケガをさせてしまった。

休業損害



お店での火災事故により建物が損壊してしまい、長期休業となってしまった。

ガソリン・軽油が高騰しています。

北印工組独自の共済事業「団体扱給油事業」のご案内

～ガソリン・軽油を廉価で購入し、経費節減！が可能～

北海道印刷工業組合は、独自の共済事業として、ガソリン・軽油が市価より廉価で購入できる「団体扱給油事業」を実施している。

北 海道印刷工業組合は、陸自総合協同組合と提携し、「団体扱給油事業」を実施している。

この団体扱給油事業は、ガソリンと軽油が対象で、組合員企業の自動車の給油を団体扱いで取り組むことにより、市販のガソリン・軽油価格より、廉価で購入できることから、組合員企業の経費削減の一助を目的としている。

また、従業員の自動車も対象になるので福利厚生の上にも利用できる。

価格基準は、道内一律価格となっている。

対象製品は、ハイオクガソリン、レギュラーガソリン、軽油の3種類となる。

給油先は、ENEOS、コスモ、出光の全道のガソリンスタンドとなり、同一の看板（メーカー）であれば、どのスタンドで給油しても契約価格で給油でき、代行手

数料は不要となる。

価格は、資源エネルギー庁石油情報センターの当月全国平均価格からガソリンは4円引き（コスモは5円引き）、軽油は同じく7円引き（コスモは8円引き）となり、これが基準価格となる。

実際の販売価格は、この基準価格を下回る価格で取引が行われている。（下表参照）

給油方法は、給油カードを使用し、キュッシュレスで後払い（口座振替・振込み）となる。

また、利用明細が発行されるため車両管理にも役立つことができる。

この制度の利用にあたって、出資金10,000円（退会時に返還）と1法人1,200円の年会費が必要で、加入にあたっては与信審査がある。

団体扱給油事業（陸自総合協同組合）基準価格 資源エネルギー庁 石油情報センター

レギュラーガソリン（ENEOS・出光）

（単位：円/1ℓ）

| 年/月 | 北海道平均価格 A | 全国平均価格 B | 陸自総合協同組合 | | 利用差額 E D-A |
|---------|--------------|-------------|--------------------------|----------|---------------|
| | | | 契約販売価格 C (全国平均-4.0円)* | 販売実績価格 D | |
| 2022/11 | 166.0 | 167.7 | 163.7 | 158.7 | -7.3 |
| 2022/10 | 165.8 | 169.0 | 165.0 | 159.6 | -6.2 |
| 2022/9 | 166.9 | 169.7 | 165.7 | 159.7 | -7.2 |
| 2022/8 | 166.2 | 169.4 | 165.4 | 158.2 | -8.0 |
| 2022/7 | 170.0 | 172.0 | 168.0 | 159.3 | -10.7 |
| 2022/6 | 171.0 | 172.4 | 168.4 | 165.6 | -5.4 |

*COSMOは、全国平均の5.0円引きになる。

軽油（ENEOS・出光）

（単位：円/1ℓ）

| 年/月 | 北海道平均価格 A | 全国平均価格 B | 陸自総合協同組合 | | 利用差額 E D-A |
|---------|--------------|-------------|--------------------------|----------|---------------|
| | | | 契約販売価格 C (全国平均-7.0円)* | 販売実績価格 D | |
| 2022/11 | 149.0 | 147.9 | 140.9 | 137.7 | -11.3 |
| 2022/10 | 148.9 | 149.0 | 142.0 | 138.5 | -10.4 |
| 2022/9 | 150.0 | 149.6 | 142.6 | 138.6 | -11.4 |
| 2022/8 | 149.3 | 149.5 | 142.5 | 137.2 | -12.1 |
| 2022/7 | 152.9 | 150.2 | 143.2 | 138.3 | -14.6 |
| 2022/6 | 153.8 | 152.3 | 145.3 | 144.6 | -9.2 |

*COSMOは、全国平均の8.0円引きになる。

「page2023」のご案内

公益社団法人日本印刷技術協会は、「page2023」を“創注”をテーマに開催する。
今回で36回目を迎える「page2023」は、展示会と基調講演、カンファレンス、セミナーで構成され、印刷からデジタルメディアの分野までの領域を捉えた最新情報が提供される。

■基調講演

| | |
|-----|--------------------------------|
| 日 時 | 令和5年1月31日(火) 14:00~16:00 ライブ配信 |
|-----|--------------------------------|

■展示会

| | |
|-------|------------------------------------|
| 日 時 | 令和5年2月1日(水)~3日(金) 10:00~17:00 |
| 会 場 | サンシャインシティコンベンションセンター（東京都豊島区東池袋3-1） |
| 内 容 | 出展101社 402小間（令和4年12月12日現在） |
| 入 場 料 | 1,000円（税込）【Web事前登録で無料】 |

■カンファレンス・セミナー

| | |
|-----|----------------------------|
| 日 時 | 令和5年2月6日（月）~2月10日（金） ライブ配信 |
|-----|----------------------------|

※詳細は、右記ホームページ（JAGAT）を参照ください。 <https://page.jagat.or.jp/index.html>

令和5年新年交礼会日程

| 名称・支部 | 日 時 | 会場 |
|---------------|----------------|------------|
| 北海道印刷関連業協議会 | 1月10日(火) 17:00 | 札幌グランドホテル |
| 旭 川 支 部 | 1月25日(火) 17:00 | OMO7旭川 |
| オ ホ ー ツ ク 支 部 | 2月 9日(火) 18:00 | 北見市（会場未定） |
| 札 幌 支 部 例 会 | 2月16日(火) 18:00 | 札幌東急REIホテル |

令和4年12月24日現在